

名古屋市交通局の工場・車庫は6カ所あるが、留置線の数と所属車両数は、ここ藤が丘が最多（東側道路から撮影）。

歩くと 見つかると いいモノコト

藤が丘
駅編

最大330両もの
車両を留置可能！



2

ズラリと並ぶ地下鉄車両を眺め、 「ステーキのあさくま藤が丘ドイツ館」で 愛知万博「愛・地球博」の思い出に浸る



4

3

さて、藤が丘駅から東へ歩いていくと、『名古屋
市交通局藤が丘工場』があります。敷地面積
約9万4千平方メートルの広大な敷地にずら
りと並ぶ地下鉄車両はまさに壮観でした。東山
線を走るすべての車両を留置できるように55編
成もの留置能力があるそうです。

ここでは主に車両の整備を実施していて、
様々な検査が行なわれています。名古屋の大動
脈ともいえる地下鉄東山線が遅延や運休す
ることなく毎日運行しているのは、藤が丘工場
のおかげと言っても過言ではありません。

『名古屋市交通局藤が丘工場』を南に下り、県
道名古屋長久手線方面へ歩いていくと、愛知万
博のドイツ館レストランの一部を移築した『ス

早いもので愛知万博「愛・地球博」から20年が
経とうとしています。万博開催中、私も地下鉄
藤が丘駅からリニモに乗り換えて長久手会場へ
何度も足を運びました。藤が丘駅へ訪れるた
びにそんな懐かしい思い出が蘇ってきます。

また、藤が丘駅がある名東区は1975年
(昭和50年)に千種区から分区して誕生し、
2025年に区制50周年を迎えます。区内では
家族や親子で楽しめる様々な記念事業も開催
されています。



3 名東区制50周年ロゴマーク。50周年記念事業
は2025年3月まで開催。詳しい情報は「名東区制
50周年」でネット検索を。4 『ステーキのあさくま 藤
が丘ドイツ館』に掲げられた看板も愛知万博のドイ
ツ館で実際に使用されていたもの。秀逸なデザイン
で今も色褪せない。



5

サラダバー付きの「あさくまハンバーグ」1,815円(税込)。やわ
らかさを謳うハンバーグが多い中、「あさくま」のハンバーグは肉
の密度が高く、適度な歯ごたえがある昔ながらの味わい。

ステーキのあさくま 藤が丘ドイツ館』がありま
す。やはり、店構えや雰囲気ほかの店舗とは異
なります。

ここでいただいたのは、定番の「あさくまハ
ンバーグ」。まるでステーキを食べているかのよう
な、昔から変わらない味と、コンソープをはじ
めとする多種多様なサラダバーを存分に堪能
しました。ご馳走様でした。

筆者Profile
フードライター&
カメラマン
永谷 正樹



名古屋の食をテーマに、雑誌やネットメディア
などの取材・撮影を担当。なごやめしにまつわる
講演やテレビ出演も多数。ブログ「永谷正樹、
という仕事。」を毎日更新中。



店舗情報
ステーキのあさくま
藤が丘ドイツ館

住所/名東区照ヶ丘237
TEL/052-771-1159 定休日/無休
営業時間/11:00~22:00(21:30L.O.)
※土・日・祝はメニュー内容変更あり

